

## 温暖化！？ オイル銘柄変更によるイタズラ

10万キロクラブの2本サスRSオーナーからファイナルドライブオイルを交換したらドレンボルトのマグネットに山盛りのスラッジが付着するとの事、異音や不円滑感は無いとの事なので早めに再度のオイル交換をお勧めして1,000km後の交換しても同様にスラッジが付着するとの事でした。お預りして分解したところドレンボルト周辺のFD最底部にスラッジの層が形成していました。その層が崩壊してドレンボルトのマグネットに付着したものと判明しました。あたかも氷河が温暖化の影響で崩壊したようにもみえます。オーナーに確認すると長く使っていたギアオイルが入手不能になって違う銘柄に変更しだしてからの症状との事でした。従前のオイルと性格が異なり清浄能力が強い(?) ようなので顕在化したようです。ギアボックスから同様に同じ時期からスラッジが出るようになったとの事なのでオイル変更が原因で決定的のようです。ギアの磨耗も認められないので消耗品であるシール類の交換のみで解決します。

